

令和7年4月25日

近隣住民の皆様へ

神戸市

王子動物園サバンナゾーン概要及び一次造成他工事にかかる近隣説明会 開催のお知らせ

平素は神戸市の事業へのご協力を賜り、誠にありがとうございます。

この度、王子動物園リニューアルの一環として、王子動物園サバンナゾーンの工事に着手することとなり、それにかかる一次造成他工事を実施します。

工事期間中は、防音・防塵対策等に万全を期すとともに、安全に十分留意して工事を進めてまいりますので、引き続き皆様のご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

つきましては、下記のとおり近隣説明会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

- 1 日 時 令和7年5月9日（金） 18：00～
令和7年5月10日（土）13：30～
※同じ内容の説明会を2回開催します
- 2 場 所 兵庫県福祉センター 1階多目的ホール（中央区坂口通2－1－1）



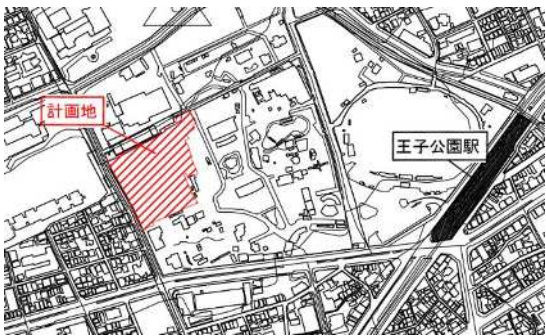
- 3 説明会の内容
 - （1）王子動物園サバンナゾーン整備概要の説明
 - （2）サバンナゾーン一次造成他工事の説明
 - （3）質疑応答

【問合せ先】

神戸市建設局王子公園再整備課 TEL078-322-5935
建築住宅局技術管理課 TEL078-595-6583
建築住宅局建築課・設備課 TEL078-595-6591

「王子動物園サバンナゾーン一次造成他工事」工事概要

- 1 施工場所
神戸市灘区王子町3丁目1
(王子プール解体跡地他)

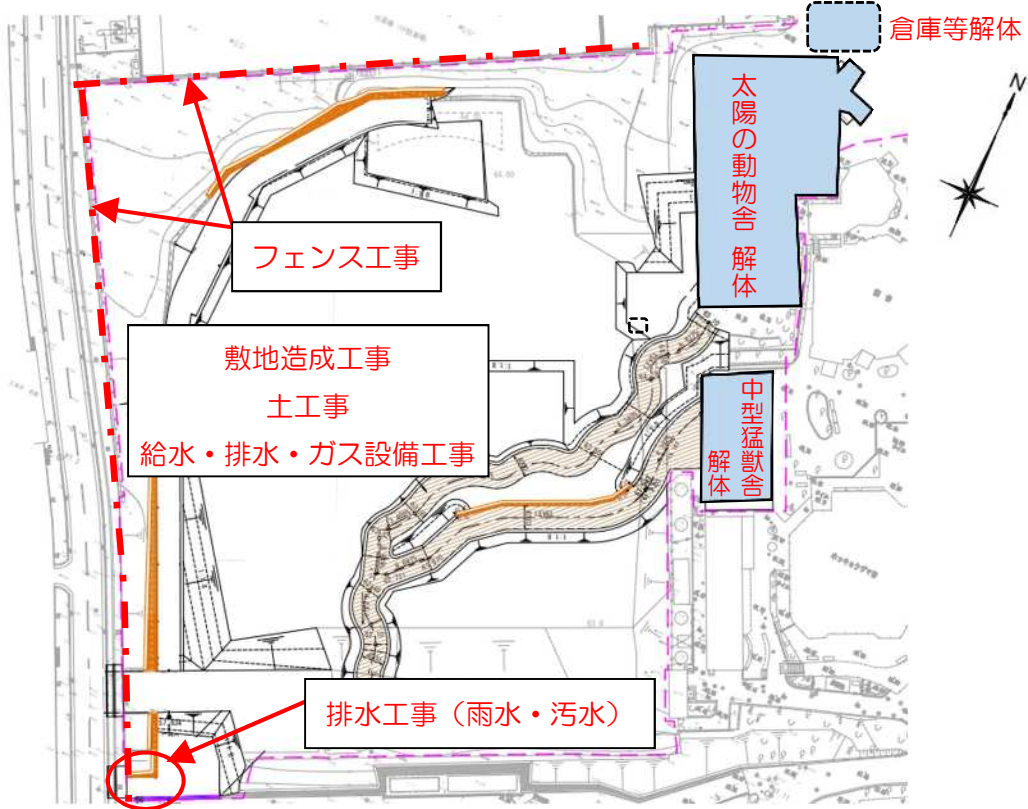


- 2 工事の期間
令和7年5月中旬～令和8年1月末(予定)

王子動物園サバンナゾーン一次造成他工事 工程表 (1週間分の作業内容及び搬出入予定日を、現場出入口付近の掲示板でお知らせします)									工期 令和7年3月11日～令和8年1月31日
工 事 内 容	令和7年								令和8年
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月
敷地造成工事、土工事	20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20	10 20
植栽工事、フェンス工事									後片付け
設備工事(給水・排水・ガス)		試掘							
太陽舎解体工事・倉庫等			アスベスト除去				解体		
中型猛獣舎解体工事		アスベスト除去		解体					

3 工事の概要

(1) 造成工事	(2) 既存動物園内建物解体工事
- 敷地造成工事 石積・ブロック積工事 - 土工事(敷地内での切土・盛土) - 植栽工事、フェンス工事 - 給水・排水・ガス設備工事	(太陽の動物舎、中型猛獣舎、倉庫等) - アスベスト除去 ※対象は下図青色建物 - 内外装解体 - 躯体解体



4 作業時間

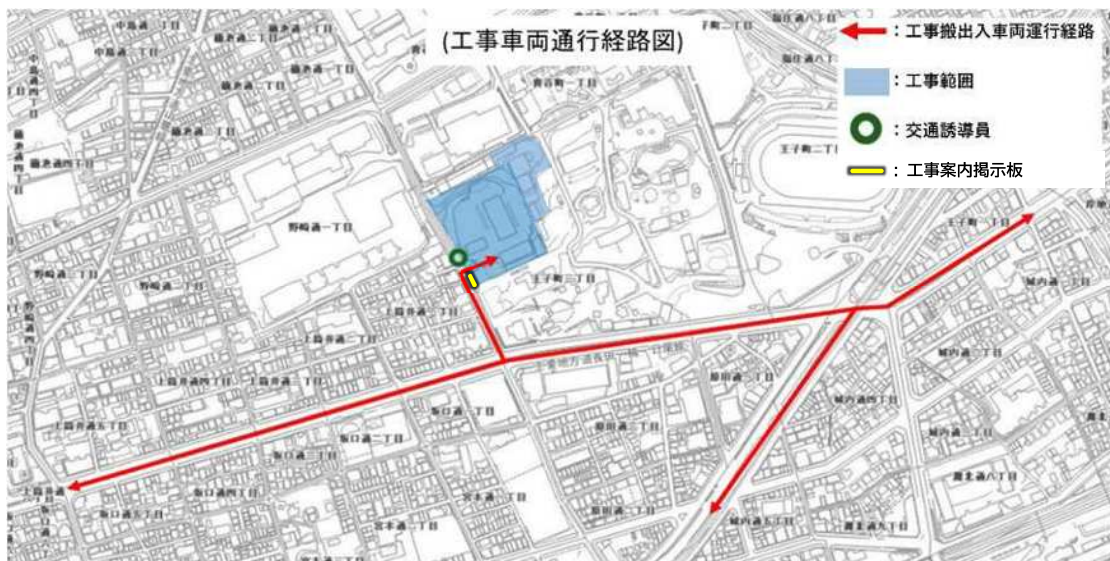
午前8時 ～ 午後6時

※原則として、休日（土曜日・日曜日・祝日・お盆期間・年末年始）は、作業を行いません。

※天候等の影響により、工程に遅れが生じる可能性がある際には、休日に作業を行う場合があります。ただし、日曜日・祝日は搬入・搬出作業を行いません。

5 工事車両の運行

- ①工事車両の運行経路は、下記「工事車両通行経路図」のとおりとします。
- ②作業時間帯には、工事用出入口に交通誘導員を配置し、歩行者と一般車の通行を優先して安全確保を図ります。
- ③大型車両の出入りは、通学時間帯を避け午前9時以降とし、下校時間（午後2時～午後5時）には工事車両の出入りを少なく計画するとともに、出入口では徐行運転で、歩行者優先の安全に配慮します。
- ④場内で工事車両のタイヤ洗浄により泥の持ち出し防ぎ周辺道路の美化に努めるとともに、適宜巡回により周辺道路の清掃を行います。
- ⑤工事関係車両のフロントガラスに関係車両であることを表示するとともに、作業員の通勤車両は現場内や周辺駐車場を利用して現場周辺の道路に駐停車しないように徹底します。



6 騒音・振動・粉じん・アスベスト対策

- ①太陽の動物舎、中型猛獣舎の解体に際し、足場周囲は原則として防音パネルで囲い、騒音等の防止に努めるとともに、十分な散水により粉じん抑制を図ります。
- ②建設機械は、低騒音・低振動型を使用し、丁寧な運転を心掛けます。
- ③アスベストについては調査の結果、下記建材に含有を確認しました。調査結果については、現場事務所に資料を備え付けます。なお、工事中に新たにアスベストが確認された場合も含め、調査結果を掲示の上、法令に則りアスベスト飛散防止対策を行い適正に処理します。

○アスベスト含有建材は以下の通りです。

建材の種類	レベル	太陽の動物舎	中型猛獣舎	倉庫等
吹付け材	1	内装吹付けロックウール	—	—
断熱材	2	煙突断熱材	—	—
保温材	2	配管保温材	—	—
成形板等	3	化粧石膏ボード 岩綿吸音板 スレートボード 石綿セメント板 配管パッキン アスファルト防水材	波型スレート	外装フレキシブル板 波型スレート フレキシブル板＋クロス 化粧合板＋クロス 長尺シート ソフト巾木 コーキング
仕上塗材	3	外装仕上塗材 内装仕上塗材	外装仕上塗材	—

○アスベストの除去方法は以下を予定しています。

<吹付け材>

- ・作業範囲を養生シートなどで密封し、HEPA フィルター付き集じん・排気装置で作業範囲内部を負圧に保ったうえ、吹付ロックウールを湿潤化し、手作業で除去します
- ・濃度測定器で作業範囲外に飛散していないことを確認しながら作業を進めます。

<断熱材>

- ・作業範囲を養生シートなどで密封し、HEPA フィルター付き集じん・排気装置で作業範囲内部を負圧に保った上、作業を進めます。
- ・上記飛散防止養生を行った後、煙突周辺のコンクリートをはつり作業により除去し、内部の石綿を湿潤化しながら手作業で除去します。
- ・濃度測定器で作業範囲外に飛散していないことを確認しながら作業を進めます。

<保温材>

- ・石綿含有部分（エルボ）を養生材で包み飛散防止対策を行った上、石綿が含有していない部分で切断します。

<成形板等>

- ・周囲への飛散防止養生を行った上、取り外し部分を湿潤化し可能な限り原形を維持したまま手作業にて取り外します。

<仕上塗材>

- ・周囲への飛散防止養生を行ったうえ、湿潤しながら除去・回収ができる集じん装置付き超高圧水洗工法を用いて、下地調整剤も含めて除去します。
- ・足場ひかえ（支持材）を壁に打ち込む際には、HEPA フィルター付き集じん装置付ドリル削孔機を用います。

○廃棄方法の概要は以下の通りです。

- ・除去したアスベストは他の廃棄物と混ざらないように取り扱い、プラスチック袋に詰め、飛散・流出しないように密封します。
- ・車両積載時は、袋に損傷を与えないよう、原則人力にて積み込みます。
- ・運搬時には、車両の荷台に飛散防止シートを掛け、最終処分地まで直行します。

7 工事現場の安全管理

- ①敷地周辺に仮囲い（成型鋼板高さ 3.0m）を設置し、出入口には交通誘導員を配置します。
作業時間中は、現場代理人が常駐して現場の管理を行います。
- ②現場代理人は腕章を着用し、工事関係者であることを明確にします。
- ③現場内及び敷地周辺では禁煙とします。
- ④作業終了後に片付けと清掃を行い、作業員の退出後、現場代理人が安全確認を行った上、出入口等の施錠をして退出します。
- ⑤台風や強風などの天候不良が見込まれる場合、現場代理人が現場の巡回や点検を行います。

【問合せ先】

発注者	神戸市 建築住宅局 技術管理課	TEL078-595-6583
	神戸市 建築住宅局 建築課・設備課	TEL078-595-6591
施工者	 安西工業 株式会社	
	現場代理人 守田（もりた）	TEL080-1479-1087

※工事中は現場代理人が現場事務所に常駐しますので、ご不明・お気付きの点がございましたら現場代理人までお知らせください。

※工事説明会当日の資料や工事中のお知らせは、随時下記の神戸市ホームページに掲載しますのでご覧ください。

<王子公園再整備「工事のお知らせ」のホームページ>

<https://www.city.kobe.lg.jp/a76835/construction.html>



王子動物園リニューアルが始まります ～ サバンナゾーン・爬虫類館 整備概要 ～

王子プールの跡地に、動物園の新たな魅力施設 <サバンナゾーン> と <爬虫類館> が誕生します。

<サバンナゾーン>

アフリカのサバンナに生息するキリンやシマウマ、カバ等を展示します。

サバンナエリアに生息する複数の動物種を見通せる「通景」の演出により臨場感のあるゾーンをつくります。

<爬虫類館>

世界の爬虫類を生息域別に展示します。爬虫類が生息する多様な環境を再現した施設となります。



【配置計画図】

屋外放飼場

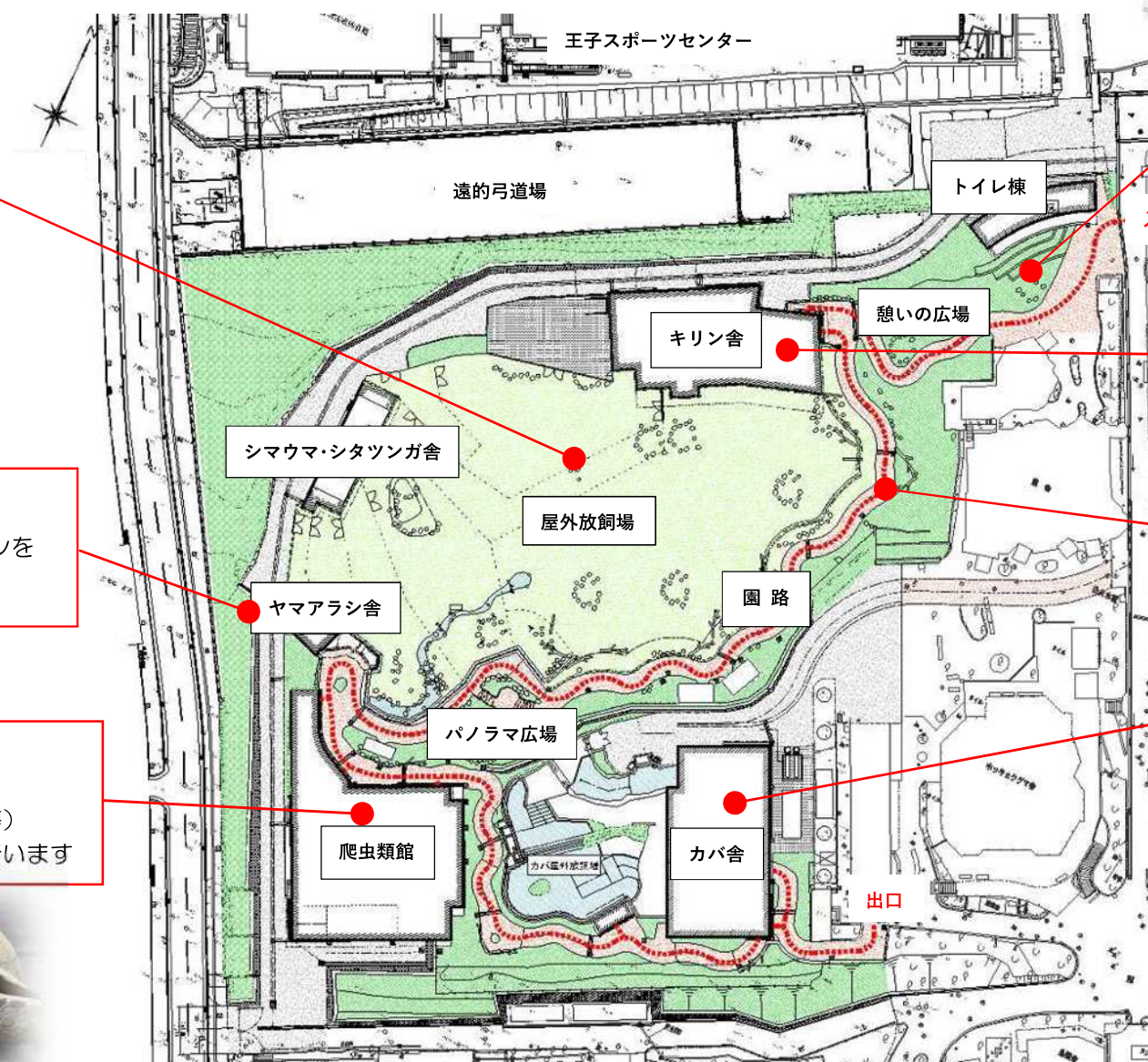
サバンナエリアに生息する複数の動物種を見通せる「通景」の演出により臨場感のあるゾーンをつくります
屋外で動物が活動できるエリアを拡大し、樹木や水場の配置、群れ飼育、給餌方法等により動物の多様な行動が観察できるようにしていきます



ヤマアラシ舎
間近でヤマアラシを観覧できます

爬虫類館

世界の爬虫類を生息域別に展示します
(ヨウスコウワニ、ビルマニシキヘビ、ケツメリクガメ等)
自然界の風景を再現し、自然光を取り入れた飼育展示を行います



憩いの広場
ピクニックシートを広げ思い思いにくつろぐ等、癒しを楽しむ空間ができます



キリン舎
屋内からもキリンを間近に観覧できます

園路
線形や植栽配置を工夫し、歩きながら変化と発見のある園路を整備します
敷地の高低差を活かした視点場を整備します

カバ舎
屋内観覧や屋外のビューイングシェルターなど複数の視点場からカバを見られます



【整備スケジュール（予定）】

- ① サバンナゾーン造成工事 令和7年5月～令和8年1月
- ② サバンナゾーン新獣舎他整備工事 令和7年12月～令和9年3月 ※サバンナゾーン・爬虫類館のオープンは令和9年夏頃を予定しています。